

？ 災害公営住宅はどこに、何戸できるの？

A 不知火、松橋、小川、豊野に200戸建設予定。

松橋町・小川町・豊野町は今月号の22・23ページで入居募集しています。不知火町の募集は終了しました。



御領第2復興住宅

？ 財政面はどうなっているの？

A 費用の4分の3は、国からの補助があります。

宇城市は買い取り方式をとっていて、建設費用の4分の3は国の補助があり、市の負担は4分の1です。新たに取得した土地も2分の1の補助があります。

？ 他の市町村の状況はどうなっているの？

A 被災した12市町村で、合計1,733戸が建設予定。

宇城市は、益城町680戸、熊本市310戸に続き3番目の建設予定数です。

市役所のこともっと知ってもらおう！ ②

テーマ

災害公営住宅について

市長政策室 行政経営係
☎32-1803

？ 「災害公営住宅」ってそもそも何のこと？

A 熊本地震の被災者に、市が建設する住宅です。

熊本地震で被災し、自力では住宅再建が難しい人のために、市が公営住宅法に基づいて建設するものをいいます。

一般の市営住宅とは、入居するための条件が異なりますが、今後数年経過し、国との協議が整えば、一般の市営住宅として使用することができます。

整備の手法には

- ①直接市が建設する
 - ②県が建設し、市へ引き渡す
 - ③都市再生機構が建設し、市が買い取る
 - ④公募により民間事業者を選定して建設し、市が買い取る
 - ⑤④の方法で県が技術支援するなどさまざまな方法があります。
- 宇城市では、③と④の買い取り方式で建設しています。



「蒙古襲来絵詞」(宮内庁三の丸尚蔵館所蔵)

蒙古襲来絵詞が 熊本に帰ってきます その二

くまもと文学・歴史館

秋季特別展示会

「蒙古襲来絵詞と竹崎季長」

会期 11月1日(木)～12月17日(月)

この秋、くまもと文学・歴史館の特別展示会において、教科書でもおなじみの「蒙古襲来絵詞」(宮内庁三の丸尚蔵館所蔵)を公開します。

これは今から約750年前、中国の元(蒙古軍)が日本へ攻めてきた時に出現した肥後の御家人(熊本の武士)竹崎季長の戦いぶりを臨場感豊かに描き出した絵巻物です。これほどの昔に、当事者が自らの戦闘の様子を絵に描いた記録は世界的にも珍しく、国宝級の名品です。

上の図は絵詞のなかでも最も有名な場面です。画面の右側で鎧兜に身を包み、腹に矢が刺さって跳ね上がる馬から振り落とされないように、必死で手綱を握る武士が竹崎季長で

す。真つ先に敵の中に攻め込む「先駆け」をするため、果敢に突進する姿が描かれています。季長の向かう先には大勢の屈強な蒙古兵がいます。さらに、季長の頭上には蒙古軍から放たれた「てつはう」(鉄砲)が炸裂しています。「てつはう」とは爆発すると鉄片が飛び散って強い殺傷能力を発揮する蒙古軍の武器です。馬は音に敏感なため、季長の馬は「てつはう」の破裂音で興奮状態に陥っているようにも見えます。このように「蒙古襲来絵詞」には戦いの様子がとてもリアルに描かれているのです。

この社会科の教科書にも載るほど有名な「蒙古襲来絵詞」ですが、実は多くの謎が残されています。今回の展示会では、「てつはう」の実物など水中考古学の成果や、季長のルーツに関わる絵図や古文書、「神風」イメージの広がり示す文学作品などを併せて紹介し、最新の研究成果を基に蒙古襲来と竹崎季長の実像に迫ります。

17年ぶりの里帰り展示に合わせ、くまもと文学・歴史館の協力のもと「蒙古襲来絵詞と竹崎季長」について連載します。今回は、同館学芸員の深瀬はるかさんによる場面紹介です。

開催概要

会期 前期・後期に分かれます

前期 11月1日(木)～11月19日(月)

後期 11月21日(水)～12月17日(月)

※休館日 火曜、11月30日(金)

※展示資料保護のため、会期中に一部展示替えをします。なお、

上図の場面は後期に展示します。

開館時間 9時30分～17時15分

会場 くまもと文学・歴史館

熊本市中央区出水2-5-1

(熊本県立図書館併設)

主催 くまもと文学・歴史館

熊本県立図書館

入館料 無料

問い合わせ

☎096(384)5000(代表)